

承諾書

私（①承諾者）は、以下の譲渡申込者（②）に譲渡された動物の飼育が困難になった場合は、下記の事項を遵守することを承諾します。

記

- 譲渡申込者（②）の代わりに、愛情と責任をもって、終生大切に飼い続けます。
- 私（①）の家は犬や猫を飼える環境です。ペット飼育不可の住居ではありません。
- 動物愛護管理法・同条例等の動物に関する法令やマナーを守ります。
 - 周辺環境を侵害しません。
 - 逃走や危害（例えば咬傷事故等）発生の防止に努めます。
 - 他人に迷惑をかけないように飼育します。
 - 犬は放し飼いせず、糞の持ち帰りをします。
 - 所有者が分かるように、迷子札や注射済票、マイクロチップ等を装着します。
- 犬については、狂犬病予防法の登録と毎年の狂犬病予防注射を実施し、鑑札と注射済票を犬に着けます。
- 猫については、完全室内飼育を厳守します（ベランダも不可）。
- 人と動物の共通感染症に関し正しい知識を有し、十分な世話、しつけ、健康管理等を行います。
- 犬や猫が病気や怪我をしたときは、動物病院に連れて行きます。また、それらのために必要な費用を負担します。

平成 年 月 日

①承諾者（代わりに面倒を見られる人）

住所

（電話番号

）

氏名

年齢

（自著または押印）

②譲渡申込者（譲渡で犬や猫を飼い始める人）

氏名